オレンジ・ガンプ 上映会 開催事例

<千厩地区まちづくり協議会 様>

上映日:2023/12/17(日) 場所:一関市立千厩図書館(岩手県一関市)



申込みが殺到したことにより、地域の人の認知症への関心の高さに気づかされました。

●上映会を開催するに至った経緯 を教えて下さい。

当協議会では、令和2年に丹野智文さんご本人をお招きした特別講演会を実施しました。その時のお話が映画化されたことを機に、改めて認知症への理解を深め、働き続けることのできるまちづくりへの意識啓発を目的としました。

●実行委員会は、どのようなメン バーでしょうか?

千厩地区まちづくり協議会地域福祉 部です。協議会の役員と地域住民 で構成されています。

●資金はどのように捻出しました か?

協議会の事業費で支弁しました。財 源は一関市の交付金などです。

●後援などをどのように依頼し、どう いった協力を得られましたか?

ー関市立千厩図書館にはミニシア ターがあり環境が整っていたので、 会場の提供と共催をお願いしました。

●地域の方や関係者にどのように 告知をしましたか?

協議会報、チラシ(全戸配布)、まちづくりメールでお知らせしました。若年層にも興味をお持ちいただきたいので協議会ホームページ(URL: http://www.senmachi.com/)も活用しています。

●上映会の準備や開催など今回の 活動を通じて、地域作りや今後の活 動に繋がったエピソード等があれば 教えてください。

認知症サポーター養成講座の参加 者が増加傾向となっています。

●上映会当日の様子や、上映会開 催の感想を教えてください。

「ケアマネジャーをしています。日々認知症の方やご家族と向き合いながら仕事をしています。認知症は周囲の理解が大切であることは勉強していますが、当事者の思いを映画を通して理解できました。これからの関わり方に生かしていきたいです」等の感想をいただきました。

●今後、上映会を開催される主催者 の皆さんに向けて、メッセージをお願 いします。

視聴してマイナスになる要素はありません。ぜひ多くの方に観ていただきたいです。

ご担当者:佐藤 ゆかりさん

< 千厩地区まちづくり協議会> 「互いにふれあい支えあいながら 健康を育むまちづくり」を目標に、 高齢者支援、健康づくりなどに取 組んでいます。